

ふれあい記録

実施日：2025年2月20日

当番者名 西村寿文・細矢清志

コース名：城ヶ島から三崎港

(通し番号 第203回)

天 候：晴れ

参加者名： 相川 勲、石井 公子、岩崎 宗郷、江口 正彦、熊谷 信雄、新海 昭、田中 宏巳、
鶴岡 重典、西村 寿文、船橋 エイ子、細矢 清志 宮原 宏至、和田 龍子

<ビジター>笠井 欣三、斎藤 國男、林 洋、田野実 裕之

計 17名 (内、男性14名 女性3名) (五十音順)

交通(時刻)：金沢文庫駅 9:05 発 ⇒ 9:41 着 三崎口駅 9:51 発 京急バス⇒ 10:19 着
白秋碑前(城ヶ島)

コースタイム(時刻)：

白秋碑前バス停(体操と挨拶)10:35→ 10:50 安房埼灯台 11:20→11:37 ウミウ展望
台 11:40→11:45 馬の背洞門 11:55→12:10 みはらし広場(昼食)12:30→12:42
長津呂崎 12:50→13:00 城ヶ島灯台下(通過)→13:15 白秋記念館 13:35→
13:40 城ヶ島大橋出口(通過)14:00 大椿寺 14:05→ 14:32 海南神社 14:45→14:55
海鮮市場うらり→15:15 三崎港バス停 15:22 京急バス→15:43 京急三崎口
京急三崎口駅 15:59→金沢文庫 16:40 着

みどころ：

- ・安房埼灯台、令和2年に新設された灯台で斬新な灯台です。三浦の名産の大根をイメージしてデザインされました。
- ・灯台の近くの展望台からは雪をかぶったきれいな富士山と海側には大島がくっきりと見えた。
- ・ウミウの生息地、毎年11月から4月にかけて越冬のため城ヶ島公園の断崖へやってきます。
- ・馬の背洞門、長く波に削られてできた洞門、フォトスポットとして人気です。
- ・長津呂崎、岩場が広がりサンドイッチのような珍しい地層を観察することができる。
- ・北原白秋詩碑、三浦市に滞在し城ヶ島詩歌を残した北原白秋、隣には記念館があり遺作ノートを展示してあり見学できる。
- ・「椿の御所」の跡に建てられた大椿寺 相州三浦の総鎮守の海南神社を参拝した。

自然観察：

- ・三崎口駅近辺では河津桜が咲き始めていた。
- ・県立城ヶ崎公園内は広々としていて開放的であり、八重咲の水仙、最盛期は過ぎていたが、まだ見ることができた。
- ・ウミウは20羽くらいしか見なかったが断崖の岩場がウミウの糞で真っ白になっていた。
- ・天気が良かったので房総半島、伊豆大島、富士山と素晴らしい眺めでした。

特記事項：

- ・天気予報では晴れですが、温度がだいぶ低くなるとの予報でしたが、雲一つなく寒くなく絶好のハイキング日よりでした。
- ・城ヶ崎灯台が工事中で見学できないのが残念でした。
- ・三崎港の海鮮市場「うらりマルシェ」で買い物して帰った。